

実施状況（数値目標に対する進捗状況）

仕事と家庭の両立関係				配置・育成・教育訓練及び評価・登用関係				長時間勤務関係				その他			
目標項目	数値目標 (年度)	最新値 (年度)	設定時最新値 (年度)	目標項目	数値目標 (年度)	最新値 (年度)	設定時最新値 (年度)	目標項目	数値目標 (年度)	最新値 (年度)	設定時最新値 (年度)	目標項目	数値目標 (年度)	最新値 (年度)	設定時最新値 (年度)
育児休業を取得する男性職員の割合	5%以上 (33年度)	0% (29年度)	0% (27年度)	管理職的地位にある女性職員の割合	10%以上 (32年度)	4.2% (29年度)	8.7% (27年度)	職員の月平均超過勤務時間	7H以下 (32年度)	6.8H (29年度)	7.8H (27年度)				
配偶者出産休暇を取得する男性職員の割合	100% (32年度)	100.0% (29年度)	100% (27年度)					職員の年次有給休暇の平均取得率	40%以上 (30年度)	28.0% (29年度)	23.3% (27年度)				
								年次有給休暇0時間の職員数	0人 (32年度)	18人 (29年度)	27人 (27年度)				

多久市の具体的取組について

◇仕事と家庭の両立関係

- ・ 両立支援ハンドブックを作成し、職員に取得可能な制度の啓発を行う

◇配置・育成・教育訓練及び評価・登用関係

- ・ 各役職段階の人材プールの確保を念頭に置いた人財育成
- ・ 女性を対象にした研修への積極的参加（自治大学校・市町村アカデミー・振興協会研修）

◇長時間勤務関係

- ・ 年間計画休暇の取り組み
- ・ 毎週水曜日のノー残業デーの徹底
- ・ 育児の日（ファミリーデー）を設定し、定時退庁に努める